

ふくし滑川

2026
Vol.143

1
月



「文化祭」あつたかホームにて

「一陽來復」

社会福祉法人 滑川市社会福祉協議会

会長 西元 正史

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年の干支は「丙午」にあたり、太陽のような明るさと行動力を象徴する年とされます。この新たな年は、たとえささやかであっても自分なりの夢や目標をもち、それに向かって挑戦する年にしたいものです。

さて、社会全体が以前の活気を取り戻しつつある反面、地域では人間関係の希薄化や地域力の低下、それに伴う高齢者や若者の孤立化、加えて急激な物価高による生活困窮者の増加等、様々な課題がいっそう深刻になっております。先の新型コロナウイルス感染症や能登半島地震の経験から得た一番の教訓は、人が人として心豊かに暮らすには住民同士のつながりが不可欠だということです。私も家族の介護に四苦八苦しているときに、近所に住む親戚が「何かできることはある?」と声をかけてくれ、おかげを届けたりデイサービスに送り出したりして手を差し伸べてもらったことが大きな心の支えになっております。住民同士のお互い様の気づきやちょっとした支援が事態の深刻化を防ぎ、当事者の生きる力をも生み出しているように思います。

人は家族や地域と切り離されると不安や寂しさでいっぱいになります。本協議会におきましても、誰もが住み慣れた場所でいつまでも暮らし続けられるように、過疎や高齢化に負けない町づくりや地域づくりに、行政や地域の皆様方と知恵を出し合って汗を流して参りたいと思います。

結びに、本年も滑川市社会福祉協議会の事業や活動にご理解とご協力を賜りますとともに、皆様方のますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、念頭のご挨拶といたします。

第65回滑川市社会福祉大会

受賞おめでとうございます

令和7年10月25日(土)、第65回滑川市社会福祉大会が開催されました。

滑川市の社会福祉活動の発展に貢献された方々の表彰および市内小学生を対象にした、赤い羽根共同募金ポスター、書道、標語の入賞者を表彰しました。

滑川市社会福祉大会会長表彰

- 【個人】 順不同・敬称略
- 坪川 征恵(神家町) 多年にわたり、滑川市遺族会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。
- 砂原 富美子(上小泉) 多年にわたり、滑川市更生保護女性会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。
- 折田 京子(中 新) 多年にわたり、滑川市更生保護女性会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。
- 前田 悅子(上梅沢) 多年にわたり、滑川市赤十字奉仕団の団員として会員の福祉増進と会の運営に発展に貢献された。
- 上田 早苗(辰 野) 多年にわたり、民生委員・児童委員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。
- 吉田 裕造(浜四ツ屋) 多年にわたり、民生委員・児童委員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。
- 陰山 元夫(上小泉) 多年にわたり、民生委員・児童委員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。
- 若林 敬(上小泉) 多年にわたり、民生委員・児童委員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。
- 【団体】
- あつたか追分サロン 多年にわたり、季節行事・健康維持等のサロン活動を行い、会員相互の親睦や地域福祉の向上に貢献された。
- 早月加積地区ヘルスボランティア協議会 多年にわたり、健康維持・増進への活動をされ、組織の充実・拡大に寄与するとともに、地域福祉の向上に貢献された。

赤い羽根共同募金ポスター・書道・標語作品表彰

順不同・敬称略



田中小学校1年
梅澤 沙來



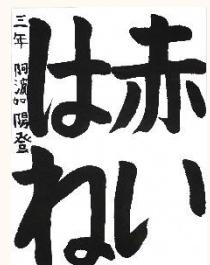
北加積小学校2年
中島 鳴音



寺家小学校5年
川口 桃果



寺家小学校6年
土井 桜歩



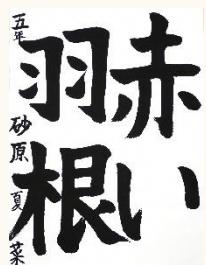
南部小学校3年
阿波加 陽登



西部小学校3年
五日市 樹奈



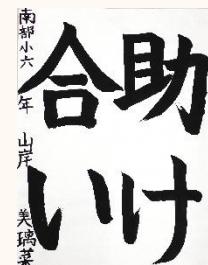
田中小学校4年
池水 恵未



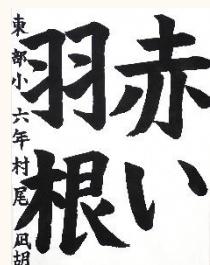
西部小学校5年
砂原 夏菜



東部小学校5年
池田 帆花



南部小学校6年
山岸 美璃菜



東小学校6年
村尾 凪胡

あかいはね にこにこえがおで たすけあい

田中小学校1年 川崎 椿紗

みんなのまちでささえあい おもいをつなぐ あかいはね

北加積小学校1年 三室 玲

赤い羽根 広げてとぼう ゆめ、きぼう。

寺家小学校2年 尾島 成彦

やさしさと えがお広がる 赤い羽根

東部小学校2年 下屋敷 奏人

さしのべた 小さなその手で みんなが笑顔

西部小学校3年 川村 奏翔

ささえあい 心をひとつに 赤い羽根

西部小学校3年 福田 依茉

ありがとうがあふれる社会を、みんなでつくる赤い羽根募金

寺家小学校4年 半沢 悠多

あたたかい 心でつなげる 赤い羽根

田中小学校4年 青山 芽以

ささえあおう！ 未来を共に 赤い羽根

南部小学校5年 小林 来翠

赤い羽根 えがおいっぱい はこんでる

東部小学校5年 椎名 総一朗

羽にのせ やさしい気持ち 未来へと

東部小学校6年 上野 美空

やさしさが 心を満たす 赤い羽根

北加積小学校6年 波間 雄心

フードドライブ

「もったいない」を「ありがとう」に

フードドライブ事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

社会福祉協議会では、食を通じた支援の一環としてフードドライブ事業を行っています。

皆様からいただいた食品等は、社会福祉協議会の個別相談やフードパントリー(食品配布会)を通して必要とされる方や団体にお渡ししています。

引き続き行っていますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

★フードドライブとは…家庭等で余っている食品を持ち寄り、食品を必要とする方や団体等に提供する活動です。

★受取可能な食品…賞味期限が1か月以上あるもの

常温保存可能なもの

未開封で破損していないもの等 ※詳細はホームページをご覧ください

★収集場所…滑川市社会福祉協議会窓口(平日9:00~17:00)

その他、ファミリーマート田中町店・柳原店・中川原店さん、にいかわ信用金庫 営業部さんでもフードドライブを実地しております。(令和7年11月末現在)

【令和7年9月1日～11月30日までにご協力いただいた企業・団体様(順不同・敬称略)】

ファミリーマート田中町店・柳原店・中川原店/にいかわ信用金庫滑川営業部/北陸銀行 滑川支店/YKK AP株式会社滑川製造所

この他にもたくさんの個人の方にご協力いただいています。



北陸銀行 滑川支店さんより



YKK AP株式会社滑川
製造所さんより

地域食堂たんぽぽ

10月18日(土)に地域食堂たんぽぽを開催しました。

今回のメニューは、カレーライス、かぼちゃサラダ、ぶどうゼリーでした。

かぼちゃサラダが好評で、おかわりされる方もおられました。利用された方からは、「若い人たちに会えると元気がもらえる！」や「いろんな人が楽しそうに食べていてよかった」といった声が聞かれました。

また、市内にある(株)NJ サービス様から地域食堂たんぽぽを利用した子どもたちにジュースのプレゼントをいただきました。多くの方に支えられ実施している地域食堂たんぽぽ。これからもよろしくお願ひします！

12月14日(日)に実施した地域食堂たんぽぽの様子は次号ふくし滑川にてお届けします。

※ 開催については「ふくし滑川」や、折り込みチラシ等でご案内します。



ファミサポからのお知らせ

▶ 子ども用品限定フリーマーケットの開催

子ども用品限定フリーマーケットを開催します。出店者を募集します。

フリーマーケット開催当日はたくさんの方のご来場をお待ちしております。

日 時 令和8年3月7日(土) 午前10時～午後1時 (出店者は午前8時30分～)

場 所 滑川市民会館 大ホール (滑川市寺家町104)

品 目 育児用品、衣類、絵本、おもちゃ、乗り物、文房具、市内小中学校制服・体操服等

※ 新品・中古を問いません。飲食物、生き物、モデルガン等の危険物は出品できません。

区画数 20区画(1区画:2m×3m)

出 店 料 無料



申込フォーム QR コード

申込期間 令和8年2月3日(火)午前9時～2月20日(金)午後5時まで

※ 応募多数の場合は先着順、出店しない場合は申込不要

申込先 QRコードもしくは、滑川市ファミリーサポートセンター(滑川市社会福祉協議会へ)
電話にてお申し込みください。(076-475-7004)

滑川市ファミリー・サポート・センターでは、地域で子育てをサポートしてくださる協力会員を大募集しています。

現在、協力会員が不足しています。空いている時間と経験を活かし、地域で子育てのお手伝いにご協力いただけませんか？

詳しくは滑川市ファミリー・サポート・センターへお問い合わせください。



善意銀行だより

心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。

令和7年9月1日～11月30日に預託された方々
のご芳名は下記のとおりです。
(敬称略)

金員預託

匿名 3件

物品預託

金川 千秋(下野)米90kg



滑川善意銀行は、金額の大小を問わず皆様のあたたかい
善意に基づく、金銭や物品等のご寄付(預託)を、各種福祉
事業の推進やボランティア活動の振興に役立たせていただ
きます。

にじいろカフェ

ひきこもりなどのさまざまな生きづらさを抱えた
方たちの居場所づくりとしてスタートしたにじ
いろカフェ。

ちょっとした悩みを話すだけでも構いません。
興味のある方はお気軽にご利用ください。

とき 毎月第3木曜日
13:00～16:30

ところ エール内「ちょこっと」

※ 利用無料・予約不要
※ 途中参加・途中退出OK



〈お問い合わせ〉475-7004

ボランティアセンターからの報告

▶ 「ボランティアのつどい」が開催されました(滑川市ボランティア連絡協議会主催)

啓発・体験・交流を三本柱としたボランティアのつどいが開催されました。開会式では、さらなる連携と協働を目指す一環として、災害時の連携協定の締結式を行いました。この協定締結につながった活動も含めて、登録ボランティア団体の活動紹介展示も多くの方が注目していました。



ばいにやこ村・滑川市ボランティア連絡協議会・滑川市社会福祉協議会の三者協定
「災害時における福祉・ボランティア活動支援に関する連携協定」

コーヒーに呈茶、折り紙体験、遊休品販売、つつじ苑等の製品販売、オリジナルバックデザイン等、盛りだくさんで笑顔もあふれる行事でした。

▶ 災害ボランティアセンター運営訓練を実地しました



大規模災害時や局所的な自然災害等も想定して、サテライト開設での運営も想定して災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました。

全国で活用されている運営支援アプリを導入し、その機能確認と実際の運用方法の習熟に努めました。ガスカードリッジ式の発電機からの給電や、電気自動車からの給電等も実践しました。

▶ 福祉教育出前講座にいってきました

高齢の方、障害を持つ方、様々な人々と共に生きるやさしい町の一員として、知っておくべきことや考えるべきことを学ぶ出前講座に沢山のご依頼をいただきました。想像力をもって、自分以外の誰かのことを思いやる気持ちが育まれることを心から願っています。



発行/滑川市社会福祉協議会

〒936-0051 滑川市寺家町 104 滑川市庁舎東別館 2 階(旧市民会館)

TEL:475-7000 FAX:475-9671 <http://www.nashakyo.met/>

この広報は一部共同募金の助成により発行されています

